

アピール (2017/6/19)

## 小選挙区野党候補者（近日発表）を、文字通り「市民と野党の統一候補」にすべく、地域で政策協定を話し合おう！

「市民と野党をつなぐ会@東京」 共同代表

鈴木国夫（市民連合 めぐる・せたがや）

松井奈穂（選挙で変える！しぶや・なかの市民連合）

共謀罪法案が強行可決され、いよいよ市民と立憲野党が力を合わせ、国政で議席を増やす課題が重要となってきました。市民の要望も受け、野党間で候補者調整が進められているとのことです。

### 1. 立憲野党にお願いしたいこと

(1) 政党間の基本政策協定は、2017/4/5 合意発表の『市民連合が実現を目指す政策』に関する四党の考え方等を発展させ、より深い合意を図って下さい。

(2) 衆議院各小選挙区の統一（共同）候補者を早期に決めて頂きたい。お互い我慢せねばならない所が多々あると思いますが、この国の民主主義を取り戻すために調整をお願いします。なお、地域との話し合いによっては無所属候補者という選択もあると考えます。

(3) 統一（共同）候補者は、人々の人望と支持を得て選挙に臨むべく、市民・各野党との話し合いを行い、地域で政策協定を結んでください。これは、「市民と野党が共に政治を創る運動」として位置づけてください。



### 2. 地域で市民がすること

(1) 誰が統一（共同）候補になるかではなく、どんな政治を求めるかが本質的に大事と考えます。従来のように誰かに投票して終わりというスタイルではなく、地域で政策を話し合っ候補者を送り出すという新しい政治スタイルを生み出したのが、安保法制以降の「市民と野党の共闘」の特徴です。

(2) お互いに考え方の異なる市民、政党同士が話し合いを重ね、粘り強く一致点を高めていく努力によって、大きな力が生まれ、一般市民の支持を得られるものと思います。お互いの不十分さや、行き掛かりに拘泥して共闘づくりが遅れてはなりません。

(3) 地域市民組織の仕事は、市民・各野党・候補者間の話し合いの場を設けることです。未だ地域市民組織の無い地域では、まず組織づくりを仲間とご相談ください。

(HP: <http://tunagu2.jimdo.com/> 連絡先: [ren\\_tunagu2@yahoo.co.jp](mailto:ren_tunagu2@yahoo.co.jp))

FB: 市民と野党をつなぐ会@東京 ツイッター: [https://twitter.com/tsunagu\\_tokyo](https://twitter.com/tsunagu_tokyo))